

南部地域整備基本計画の策定に先立つ説明会：議事録（要旨）③

日 時：平成20年8月12日（火）午後7時～午後8時30分

会 場：青柳福祉センター2階会議室

参加者数：12名

主な意見

【基本計画について】

- ・基本構想は第四期であるが、南部地域整備基本計画の見直しは何回目か？

市：今回は初めての見直しである。

- ・説明や資料が、抽象的でわかりづらい。道路や土地区画整理しか実績がない。この計画は、実現性のある計画になるのかが疑問で、結局道路ができなければ何も始まらない。配布資料にある「地域別におけるまちづくり計画」に挙げている各地区が、どうしてこれまでうまくいかなかったのかの理由を述べなければ意味がない。もっと見通しが見えるように、前回の計画の失敗した点を挙げた資料を配布するくらいのことが必要である。
- ・24年が経って、何故この計画が実現していないのかという点が問題であり、その原因が予算なのか議会なのかかわからないが、そういう説明をしてほしい。
- ・こういう基本計画を立てても反対が出て大変だと思う。
- ・構想だけならよいが、実現となるとおそらくまとまらないだろうと思う。

市：実現までどう結びつけるかが一番の問題で、これまで整備してきた箇所は、民間の区画整理及び国、都による道路整備が主となっている。一度に全てを実現できることではなく、平成18年に都市計画道路や都市計画公園の整備の優先順位を示すこととなったこともあり、この基本計画でも優先順位の検討ができればと考えている。

- ・優先順位を付けてくれば、住民としても期待が持てるのでよいと思う。
- ・整備計画の実行には、お金がかかる。その財源の説明がなかったが、この計画をつくる上で、財源計画まで含まれているのか？予算とまではいわずとも見通し、方向性、方針立てぐらい入れ込まないといけない。

市：都市計画道路等の工事については国庫補助等と一般財源で行うが、全体的に示すのは難しい。

- ・財源計画の方針立てくらいは示さなければ、絵にかいた餅になってしまう。
- ・この計画は、10年経ったらまた見直すということか？

市：評価し、見直しすることを考えている。

【道路整備について】

- ・都市計画道路3・3・15号線の甲州街道から北の立川市に抜ける見通しはどうか？

市：平成18年に、今後10年間で着手すべき路線と位置付けられているので、数ある都市計画道路の中での優先順位は高い。

- ・その地域に住む人に聞いた話では、特に何も聞いていないのであと20年くらいは何

も整備されないのではないかといていた。

市：相続により先行して取得した用地と都営矢川北アパート内には用地が確保されている。南武線との交差や、東京女子体育大学の敷地の中を貫くことになっていること、計画決定されている矢川上土地区画整理事業予定地は市が整備することとなり、その他は東京都が整備することとなるため、調整等の課題は多いが優先順位の高い路線である。

- ・今、住宅がないうちに矢川南地区の土地区画整理をしておいた方がいい。矢川南の開発は国立市で今一番の課題ではないかと思う。

市：過去には地区説明会等を実施した経過もあるが現在は止まってしまっている状態である。

- ・南武線の高架化も稲城長沼まで進んできているので、10年先を見据え考えてほしい。
- ・みのわ通りが利用できなくて困っている。

【土地区画整理事業について】

- ・土地区画整理区域の指定は外れないか？

市：土地区画整理事業を実施した場合と、同等以上の都市基盤整備が進んでいないと土地区画整理区域は外せないことになっている。

- ・土地区画整理がされても、生産緑地は残るが、相続税を現金で支払うことになるので、相続の際に、生産緑地を売らざるを得ない。物納を優先してもらえればと思う。開発行為をさせないという地区計画でも作らないと、どんどん緑がなくなっていくと思う。
- ・土地区画整理により、道路の幅員が6mとなり、土地の利用価値は上がるが、逆にそのために緑の土地が無くなってってしまう。

【保全について】

- ・緑の保全や田畑を残すということは、災害時の避難場所ということにもなるが、いくら自然を残そうとしても、相続が発生した時に売却せざるを得ないため、維持はできないと思う。緑の保全といっても、なかなか難しい問題がある。地権者は相続税をどうするかが問題となるので、緑として残すのは難しい。
- ・水路は市の所有なのだから、今であれば、水路自体の整備や生活道路にするなどの整備がしやすいのではないかと思う。

市：緑道などは考えられると思う。

- ・水路の管理は、実際住民が草を刈るなど手をいれている。市が行うべきことであると思う。
- ・この地域は、土地区画整理がされ商業施設ができ生活は向上してきたが逆に開けすぎてしまったとも思う。緑が減ってきている。
- ・緑も、葉の青い時期は景観が良いと言われるが、冬になると落ち葉で迷惑だと言われる。

【コミュニティバスについて】

- ・コミュニティバスは青柳南団地へ来るようになるか？

市：担当部署は総務部であるが、現段階で計画は持ち合わせていないと思う。バス運行に関して道路整備も一因である。

- ・コミュニティバスは緑川の道をうまく利用すればいいと思う。

以上